

1. 令和4年度財政の動向及び財政方針

(1) 令和4年度の日本経済と地方財政

令和4年度の我が国の経済は、経済対策を迅速かつ着実に実施すること等により、実質GDP成長率は3.2%程度、名目GDP成長率は3.6%程度と見込まれ、現状では個人消費等に持ち直しの動きがみられます。ただし、ウクライナ情勢等による不透明感がみられる中で、原材料価格の上昇や金融資本市場の変動、供給面での制約等による下振れリスクに十分注意する必要があります。

国の令和4年度予算は、いわゆる「十六か月予算」の考え方のもと、令和3年度補正予算と一体として編成し、新型コロナウイルス感染症対策に万全を期しつつ、「成長と分配の好循環」による「新しい資本主義」の実現を図るための予算としております。令和4年度の一般会計の予算規模は、107兆5千964億円（令和3年度当初予算比9千867億円、0.9%の増）となります。

地方財政については、歳出面においては、地域社会のデジタル化や公共施設の脱炭素化の取組等の推進、消防・防災力の一層の強化等に対応するために必要な経費を計上するとともに、地方団体が行政サービスを安定的に提供できるよう、社会保障関係費の増加を適切に反映した計上を行う一方、国の取組と基調を合わせた歳出改革を行うこととしております。

また、歳入面においては、交付団体を始め地方の安定的な財政運営に必要となる地方の一般財源総額について、令和3年度地方財政計画の水準を下回らないよう実質的に同水準を確保することを基本として、引き続き生ずることとなった大幅な財源不足について、地方財政の運営上支障が生じないよう適切な補填措置を講じることとしております。

(2) 習志野市の令和4年度予算と重点施策

令和4年度の本市の予算は、歳入において、感染症の影響を大きく見ていた自主財源の根幹である市税収入であります。コロナ以前の水準を超える見込みとなり、地方交付税については、普通交付税において、算定の基礎となる国勢調査人口の増加を反映し、増加を見込んでおります。また、必要な財源を確保するため財政調整基金から前年度と同額の繰り入れを計上しております。その他、「後期基本計画」及び「後期第1次実施計画」の着実な展開を目指して、国の交付金等、可能な限り財源確保を図りました。

一方、歳出は、障がい者福祉関連事業費、生活保護費などの扶助費や、過去に発行した市債の償還のための公債費が前年度より増加しております。また、普通建設事業では、谷津小学校校舎改築事業、旧庁舎等解体事業の完了、新消防庁舎の完成に伴い事業費が減少する一方、小中学校の改築・改修事業、こども園整備事業などで増加したことから、一般会計の予算総額は、前年度に比べ2.6%増の631億2千万円となりました。

令和4年度当初予算における重点施策

① 誰もが健康を維持できる保健・医療・福祉を充実すること

- ・次期高齢者保健福祉計画、介護保険事業計画、及び障がい者基本計画等を策定するための準備として、アンケート調査を実施し、実態の把握を行います。
- ・接種勧奨が差し控えられていたHPV（ヒトパピローマウイルス）感染症予防接種について、国の方針決定に伴い、積極的勧奨を再開します。
- ・胃がん検診において、これまで行ってきた胃部エックス線検査に加えて、胃内視鏡検査を導入します。

② 賑わいと活力を創出する地域経済・産業の振興を推進すること

- ・市内の企業や事業所の新型コロナウイルス感染症の影響を把握し、効果的な支援策等の企画の一助とするため、習志野商工会議所と連携して経済動向調査を行います。

③ 子どもが健やかに育つ環境の整備を推進すること

- ・認可外保育施設の認可保育所への移行支援、私立こども園の施設整備助成など、計画的な保育施設等の整備を行い、待機児童の解消を図ります。
- ・市立保育所の私立化では、解体工事を進める大久保第二保育所、及び菊田第二保育所について、円滑な移行を念頭に、移管先法人との協議を進めます。また、藤崎保育所の私立化に係る事業者の選考を行います。
- ・放課後児童会においては、谷津第五児童会を開設し、待機児童の解消に取り組むほか、入退室等管理システムの導入によりICT化を推進し、児童・保護者・職員の利便性の向上、事務の効率化を図ります。
- ・令和6年度の開設に向け（仮称）向山こども園の整備に着手し、令和7年度の開設を目指す（仮称）藤崎こども園の設計業務委託を引き続き、実施します。

④ 未来をひらく高水準な教育と生涯にわたる学びを推進すること

- ・経済的に困窮しながらも、国・県の制度を利用できない世帯を対象に、高等学校等への入学にかかる経費の一部を支援する制度を導入し、教育の機会均等の推進を図ります。
- ・図書館への来館が難しい方にも、いつでも、どこでも、読書を楽しめる環境を提供できるよう、インターネットを通じた電子書籍の貸し出しができる電子図書館を導入します。
- ・「信頼を築く習志野教育の進展」として1人1台タブレット端末を活用した匿名相談アプリを導入し、一人でも多くの子どもが相談できる生徒指導・教育相談体制の充実を図ります。
- ・学習指導のさらなる充実、臨時休業時のオンライン授業の体制を構築するなど、より高水準な教育を展開するため、ICT支援員を増員し、ICT機器の利活用を進めます。

- ・「青少年健全育成の推進」として、就学児童を対象に、放課後等の安全・安心な居場所づくりを進めるため、袖ヶ浦西、袖ヶ浦東、及び藤崎小学校に放課後子供教室を開設し、6小学校での実施とします。

⑤ 公共施設等総合管理計画に基づく取組を推進すること

- ・火災を始めとして、副次的に災害が発生する状況の中、消防職員の災害対応能力の向上を図るため、様々な実践的訓練が可能となる消防訓練棟の建設に令和4・5年度の継続事業として、取り組みます。
- ・国道14号線以南に点在する緑道橋7橋は、劣化が進んでいることから、補修を行いつつ、改修等の方向性を見定めてまいります。

(3) 今後の習志野市のまちづくり

本市の財政状況を概観しますと、歳入面では、市税が、一昨年までを上回る状況となり、コロナ禍における国の経済対策の奏功もあり、地方交付税や地方消費税交付金でも増収となるなど、一般財源の増加が見込める状況にあります。しかしながら、歳出面では、超高齢社会や少子化対策等の社会保障関係経費、債務の償還に充てる公債費など義務的経費が、さらに増加しており、財政構造の硬直化は変わらず、進行しています。

この困難な状況を乗り越えていくためには、いかに、適切な施策を展開していくかが課題であることから、新しい考え方も取り入れていく必要があると考えています。一例を挙げれば、行動経済学における「認知バイアス」、人の意思決定や行動は、合理的な判断に基づくだけでなく、前例踏襲、先入観などによる思い込みが影響を与えている、という考え方です。この新しい考え方、「認知バイアス」を常に意識し、また思い込みに惑わされることなく、スピード感を持って、メリハリある取り組みを進めていきたいと考えています。

SDGsの17の目標を表すカラフルなアイコンと、本市が取り組む様々な施策を重ね、みんなの未来が明るい彩りに満ちたものになるよう真の成長に導くとともに、魅力ある行政サービスを持続的・安定的に提供すべく、令和4年度は、「彩りゆたかな未来につなげる予算」として、全身全霊を傾け執行してまいります決意です。

2 令和3年度一般会計歳入歳出予算執行状況 (R4.3.31現在)

(単位:円)

歳入科目	予算現額	収入済額	収入率%	歳出科目	予算現額	支出済額	支出率%
市税	28,843,116,000	28,296,522,463	98.1	議会費	451,546,000	433,520,156	96.0
地方譲与税	192,424,000	284,193,322	147.7	総務費	8,007,923,924	6,285,114,186	78.5
利子割交付金	18,000,000	20,832,000	115.7	民生費	32,167,003,704	25,475,050,894	79.2
配当割交付金	145,000,000	215,514,000	148.6	衛生費	6,555,787,760	4,581,131,373	69.9
株式等譲渡所得割交付金	104,000,000	272,136,000	261.7	労働費	10,942,000	7,953,796	72.7
法人事業税交付金	290,000,000	299,433,000	103.3	農林水産業費	99,049,100	72,103,641	72.8
地方消費税交付金	3,823,000,000	3,839,281,000	100.4	商工費	1,092,653,000	923,464,720	84.5
環境性能割交付金	40,001,000	35,363,697	88.4	土木費	5,402,988,372	3,710,812,390	68.7
地方特例交付金	246,460,000	256,964,000	104.3	消防費	2,899,972,823	2,774,687,910	95.7
地方交付税	3,000,270,000	2,994,319,000	99.8	教育費	9,747,903,000	6,430,502,639	66.0
交通安全対策特別交付金	17,000,000	15,744,000	92.6	公債費	5,170,476,000	5,158,898,973	99.8
分担金及び負担金	810,956,000	698,978,552	86.2	諸支出金	1,148,507,150	1,148,507,150	100.0
使用料及び手数料	1,328,730,000	1,157,195,344	87.1	予備費	83,381,945	0	0.0
国庫支出金	17,654,288,400	15,142,545,052	85.8				
県支出金	3,788,510,000	2,118,204,113	55.9				
財産収入	85,614,000	88,198,341	103.0				
寄附金	10,020,000	7,397,897	73.8				
繰入金	1,899,522,540	1,617,405,197	85.1				
繰越金	1,260,313,838	1,260,313,905	100.0				
諸収入	2,038,151,000	1,914,046,210	93.9				
市債	7,242,758,000	3,781,558,000	52.2				
歳入合計	72,838,134,778	64,316,145,093	88.3	歳出合計	72,838,134,778	57,001,747,828	78.3

3 特別会計の状況 (R4.3.31現在)

(単位:円)

会計	予算現額	収入済額	収入率%	支出済額	支出率%
国民健康保険特別会計	13,885,109,000	12,138,684,829	87.4	12,391,245,960	89.2
介護保険特別会計	12,738,605,000	10,126,962,994	79.5	11,087,371,622	87.0
後期高齢者医療特別会計	2,282,284,000	2,168,033,909	95.0	1,917,532,804	84.0

4 企業会計の状況 (R4.3.31現在)

(消費税等含む)

(単位:円、千㎡、件)

会計	収益的収入	収益的支出	資本的収入	資本的支出	ガス販売量	有収水量	メータ一取付件数
ガス事業会計	6,996,837,896	6,606,714,305	339,764,101	1,148,497,234	60,913		81,638
水道事業会計	2,284,948,392	2,039,226,510	191,445,378	1,064,991,339		11,467	59,190
下水道事業会計	6,447,408,937	5,798,934,378	2,783,159,551	4,814,183,359		18,126	

5 税負担の状況及び市民一人当たりの一般会計予算額

	(単位：人)	(単位：世帯)	(単位：km ²)
人口・世帯数・市の面積 (R4.3.31現在)	住民基本台帳人口 175,076	世帯数 82,882	面積 20.97

(単位：円)

税負担の状況（対予算）	市民一人当たり 164,746	一世帯当たり 348,002
-------------	--------------------	-------------------

(単位：円)

市民一人当たりの 目的別歳出予算額 (R4.3.31現在)	議会費	2,579
	総務費	45,740
	民生費	183,732
	衛生費	37,445
	労働費	62
	農林水産業費	566
	商工費	6,241
	土木費	30,861
	消防費	16,564
	教育費	55,678
	公債費	29,533
	諸支出金	6,560
	予備費	476
	計	416,037

7 債務負担行為及び地方債の状況

債務負担行為現在高 (単位：千円)

(令和3年度末)	一般会計	7,999,854
----------	------	-----------

地方債現在高 (単位：千円)

(令和3年度末)	一般会計	54,842,676
	ガス事業会計	78,606
	水道事業会計	2,475,483
	下水道事業会計	21,000,633
	計	78,397,398

6 基金及び公有財産の状況

基金の状況 (R4.3.31現在) (単位：円)

基金	金額
財政調整基金	4,676,547,552
市債管理基金	5,266,304,796
災害見舞基金	63,543,080
社会福祉基金	46,639,741
海浜霊園管理運営基金	470,648,428
国際交流基金	80,082,970
国民健康保険事業基金	1,146,353
教育文化振興基金	14,014,538
緑のふるさと基金	54,980,393
青少年音楽振興基金	106,377,252
平和基金	10,828,522
介護給付費準備基金	1,576,224,084
すこやか子育て基金	103,563,674
まちづくり応援基金	48,297,674
公共施設等再生整備基金	5,141,292,034
森林環境譲与税基金	33,661,383
新型コロナウイルス感染症対策基金	6,681,830
計	17,700,834,304

公有財産の状況 (R4.3.31現在)

土地	2,224,298m ²
建物	402,153m ²
車両	179台 (リース車等23台含む)

8 一時借入金の状況

一時借入金現在高 (R4.3.31現在)

(単位：千円)	
一般会計	2,000,000